

⑥ 中山間地域等活力創出プログラム

地域資源を生かした自立的な地域づくりを推進するとともに、地域で安心して暮らし続けることができるよう、日常生活に必要なサービス機能の維持・確保や本県の優位性を生かした移住・定住の促進などにより、みんなで支えあう元気な地域づくりを目指します。



重点施策

● 生き活き拠点(小さな拠点)の形成促進

一定のエリア内の拠点的地域において、日常生活に必要なサービス機能の維持・確保を図る「生き活き拠点」(小さな拠点)の形成に向けた市町村の取組を支援します。

○ 小さな拠点の形成に取り組んでいる市町村の数
2市町村 → **18市町村以上**

● ワカモノ・ヨソモノによる中山間地域等の活力創出

地域おこし協力隊や若者による地域の魅力の再発見や課題解決の取組を支援し、「ワカモノ・ヨソモノ」の視点での地域の活力創出を図るとともに、若者の地域への愛着心や関心を醸成し、定住を促進します。

○ 地域おこし協力隊の人数
108人 → **150人**

● 集落機能の維持・強化

複数の集落が連携し、地域住民が広域的に支え合うことで集落機能の維持・強化につなげる「おかやま元気!集落」の取組拡大や地域リーダーの育成等を進めます。

○ 「おかやま元気!集落」の数
53地域 → **73地域**

● 移住・定住の促進

首都圏などでの総合相談会の開催等により移住希望者のニーズに応じたきめ細かな情報提供を行うとともに、移住体験ツアーを実施するなど、市町村と連携しながら移住・定住を促進します。

○ 本県への移住者数
1,796人/年
→ **8,000人**
(4年間累計)

生き活き指標

推進施策

- ☀ 地域資源を生かした取組等の支援
- ☀ 地域公共交通の維持・確保
- ☀ 頑張る地域農林水産業の応援
- ☀ 道の駅の地域拠点化に向けた取組



⑦ 快適な生活環境保全プログラム

環境と経済の両立を図りつつ、水、大気、土壌などの環境保全や地球温暖化対策、本県の豊かな自然や優れた景観の保全と活用、身近な生活環境の快適性の向上、循環型社会の形成、空き家対策等により、将来にわたって豊かに生活できる社会の構築を目指します。



重点施策

● 水、大気、土壌などの保全対策の推進

水質、大気、土壌等の環境の状況を的確に把握し、必要な対策を講じることにより、安心して快適な生活環境の保全を推進します。また、微小粒子状物質(PM2.5)対策などの新たな課題にも対応します。

○ 微小粒子状物質(PM2.5)の環境基準達成率
5.3% → **30.0%**

● 花粉の飛散の低減に向けた取組の推進

スギ・ヒノキ人工林の伐採に併せて、跡地に少花粉苗木による植替えを促進するとともに、苗木の相互融通など広域連携による花粉発生源対策に取り組めます。

○ 少花粉スギ・ヒノキ苗木による植替えの割合
0.2% → **90%以上**
※県内の森林において植替えに使用されるスギ・ヒノキ苗木を対象

● 地球温暖化防止に向けた省エネルギー社会実現への取組の推進

一人ひとりの省エネ実践、次世代型エコカーの普及拡大、再生可能エネルギーの導入促進、水素エネルギーの利活用の検討など、さまざまな分野で温暖化防止に向けた一層の取組を推進します。

○ 電気自動車等の普及台数
2,945台
→ **6,000台**

● 循環型社会形成等の推進

「もったいない」をキーワードとした行動意識の醸成や、再生品の使用拡大などに取り組み、環境負荷を可能な限り低減する循環型社会の形成を推進します。

○ 廃棄物のリサイクル率
● 一般廃棄物
29.5% → **32.7%**
● 産業廃棄物
43.4% → **45.4%**

推進施策

- ☀ きれいな生活環境づくり等の促進
- ☀ 地域ぐるみで進めるスマートコミュニティの推進
- ☀ 空き家の適正管理、利活用の推進

